

【北上済生会病院】 紹介受診重点医療機関指定への取組みについて

要件	R4実績 (R5外来機能報告) R4.4.1~R5.3.31	R5実績 (R6外来機能報告) R5.4.1~R6.3.31	R6実績 R6.4.1~R7.3.31	R7見込 R7.4.1~R8.3.31
<p>【医療資源重点活用外来基準】 医療資源を重点的に活用する外来に関する基準の具体的な基準</p> <p>初診基準（初診の外来件数のうち「重点外来」の件数の占める割合）：40%以上かつ、</p> <p>再診基準（再診の外来件数のうち「重点外来」の件数の占める割合）：25%以上</p>	<p>初診基準：38.1%</p> <p>再診基準：26.9%○</p>	<p>初診基準：37.2%</p> <p>再診基準：27.8%○</p>	<p>初診基準：38.3%</p> <p>再診基準：40.2%○</p>	<p>初診基準：40.0%</p> <p>再診基準：40.2%</p>
<p>【基準未達の場合の活用水準】 紹介・逆紹介の状況</p> <p>紹介率50%以上</p> <p>逆紹介率40%以上</p>	<p>紹介率：49.1%</p> <p>逆紹介率：36.4%</p>	<p>紹介率：35.0%</p> <p>逆紹介率：43.5%○</p>	<p>紹介率：54.2%○</p> <p>逆紹介率：38.9%</p>	<p>紹介率：61.9%</p> <p>逆紹介率：41.7%</p>

1 昨年度の取り組み状況の進捗

(1) 外来化学療法の実施及び受入強化

- ・紹介受診重点外来の患者延べ数（初診） R5 2,367人 → R6 2,620人（見込）
R6 2,798人（実績）（+431人）

紹介受診重点外来の患者延べ数（初診）がR5年度比較で+431人であったが、初診外来患者延べ数自体も+1,090人となっており初診基準としては38.3%（+1.1ポイント）。

- ・外来化学療法延べ患者数

整形 R5 65人 → R6 80人（+15人）

外科 R5 12人 → R6 168人（+156人）

R5年度比較では大きく増加し、R6年度の再診基準としては増加傾向。

- ・クリニカルパスについては、R7年度あらためて院内の体制を立て直しのうえ取り組み予定。

(2) 基準達成に向けた取り組み

- ・中部病院をはじめとする地域の医療機関との連携により、R5年度比較で紹介率が増加。

2 R7年度の医療資源重点活用外来基準達成に向けた取り組みについて

(1) 重点外来初診基準を満たす取組みとして初診時の画像検査等の促進（高額等の医療機器・設備を必要とする外来に該当）

紹介率が向上してきたことに伴い、初診患者も増加してきたことから、初診時の検査等を充実することにより、初診の重点外来の割合を伸ばすように各診療科とヒアリングを実施。

（一月あたり合計で11件程度、CT・MRI・心エコー等を増加する計画）

(2) 紹介・逆紹介の促進

令和7年4～6月実績では、紹介率・逆紹介率とも基準を満たしていることから、地域の関係機関との連携を引き続き強化し、紹介・逆紹介率を維持していく。

【参考】R7年4～6月実績 紹介率 61.9%、逆紹介率 41.7%